

石田ちひろプロフィール 1975年品川区生まれ(41歳)／南品川在住／区立浅間台小、城南中、都立南高校、新東京歯科衛生士専門学校卒／歯科衛生士14年／区議1期／家族=夫／趣味=スノーボード

日本共産党 区議会議員



石田ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2017年
ちひろニュース新年号

市民と野党の共同で安倍政治終わらせる

安保法制＝戦争法は廃止



2016・12・23 17回目の安保法制＝戦争法廃止#大井町☆デモ

2015年8月から、毎月1回行われる戦争法廃止大井町☆デモ。昨年12月で17回目、今年の1月も行われます。戦争法の施行により、自衛隊に武力攻撃も可能とする新任務「駆けつけ警護」が付与されたもとの、戦闘が起きている南スーダンに自衛隊が派遣されています。殺し殺される危険にさらされる自衛隊の家族は「本当なら行ってほしくない」「心配でたまらない」と涙ながらに語ります。

2016年は、戦争法を始め、国民が政治に対し大きく声をあげ、その声に押されて野党共闘が進み、新たな時代をきりひらきました。2017年は、それをさらに前に進め、安倍政治終わらせる、本気の共闘を広げます。区議会・都議会・国会と、一丸となって、暮らし・福祉最優先の政治をみなさんにつくります。戦争法廃止、立憲主義を取り戻すため、今年も共に力を合わせましょう。



2017年、今年も頑張ります！
品川区議団7人と白石たみお都議(中央)

ウラへっくく↑

要求実現に向け

みんなで広げた住民運動 今年もさらに前へ

羽田新ルート オール品川で反対を

羽田増便計画により、品川上空を巨大旅客機が低空飛行する新ルートに、多くの住民から反対の声が上がり、一昨年



から計10本の請願署名が区に提出されています。また反対する住民の会は7回のデモを行い「もつと多くの人に知らせ計画撤回」と頑張っています。昨年12月の第4回定例区議会で、国土交通大臣あてに、羽田新ルート計画について「このまま事業を進めることに危惧」「区民への影響とその対策について教室型説明会を含む説明」など求めた意見書が全会一致で可決。国や都では推進の立場の自民や公明が、品川区議会では意見書可決。その背景には、繰り返し請願運動やデモでつくった大きな世論の力があります。計画撤回に向けてさらに皆さんと頑張ります。

一歩ずつ前進

京急・新馬場駅南口

新馬場駅南口のバリアフリー化を求めて、2013年から地元住民のみなさんが運動を続けています。京急本社に繰り返し交渉に行き、区や都に請願署名も提出。そうした運動で、昨年は、エスカレーターが始発から終電まで動くようになり、改札外のトイレは2020年までに「誰でもトイレ」に整備される予定。さらに東京都がエレベーター設置の補助金を増額するなど、少しずつ実現へ進んでいます。引き続き、誰もが安心して利用できる新馬場駅にするため、力を合わせます。

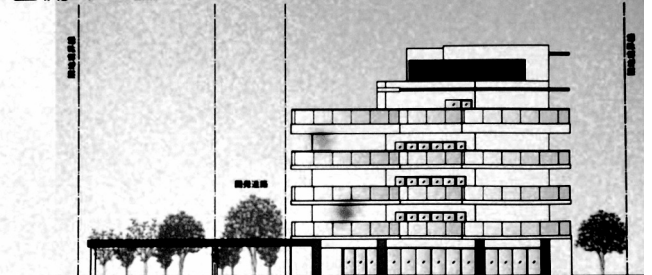


特養ホーム増設

南品川4丁目(国有地)に増設

品川区は2000年に「特養ホームは建てるべきだ」と方針を決めました。住民の粘り強い請願運動と共産党の議会論戦が力となり、方針を切り替えさせ、2011年から5ヶ所の増設を実現させてきました。2019年度に開設予定の南品川4丁目の特養ホームが増設されます。さらなる増設に向けて全力をあげます。

西側の立面イメージ



南品川4丁目にて発表された特養ホーム (定員はショートステイ含め140名)